令和３年度社会福祉法人中信社会福祉協会法人目標

１　目標

⑴　経営

働きやすい職場環境の整備を推進するとともに、法人としての方向性を明確にし、透明性が高く地域社会に貢献する事業運営を進めます。

⑵　サービスの向上

利用者、家族等の意見を尊重して、信頼される福祉サービスを実現し、利用者が心豊かな生活を送れるよう努めます。

⑶　地域とのつながり

地域の課題解決や地域ニーズに即した福祉サービスの提供に努めるとともに、地域の方々とのふれあいを大切にし、地域の一員であることを自覚して行動します。

⑷　人材の確保と育成

質の高いサービスを安定的に提供するため、必要な人材を確保するとともに、職員一人ひとりが福祉の専門家としての自覚と誇りを持ち、地域福祉を担う社会福祉人材を育成します。

２　目標に対する具体的な取組み

⑴　経営

ア　第１次中長期計画に沿った事業運営を推進するとともに、取組状況を検証します。

イ　財政計画に基づき、将来を見据えた安定的な法人運営を行うため、財源確保と事務事業の見直しによる徹底した経費削減を進め、安定した支援を提供する財政基盤を築きます。

⑵　サービスの向上

ア　利用者の生命と健康を守るため、感染症に関する的確な情報収集を行い、施設に感染源を持ち込まないための対応を徹底します。

イ　利用者の意思を尊重し、個別支援計画に沿った支援を推進するため、内部検査及び指導を実施します。

ウ　職員の人権意識を高めるため、虐待防止・権利擁護研修を実施します。

エ　業務に起因する腰痛などを防止するための研修等を実施し、職員の支援技術を高めます。

⑶　地域とのつながり

ア　障がい者の在宅支援のためのホームヘルプ事業の実施について検討します。

イ　障害者相談支援事業を受託し、地域の社会資源と連携するとともに、よりよい相談体制の構築に貢献します。

ウ　利用者の芸術活動、外出支援、災害協力等の充実を通じて地域との連携強化

及び情報発信をはかります。

⑷　人材の確保と育成

ア　採用試験の実施、学校訪問、各種求人情報媒体への掲載等に加え、法人主催の職場説明会、インターンシップ及び職場見学会を実施し、人材の確保に努めます。

イ　人材育成計画に基づく離職予防対策、適時にかなう研修を行い、将来を担う職員の定着化に向けて体系的な取組みを進めます。

ウ　職員が業務の目標、手順、役割等を明確にする職員個別計画を策定し、職場における連携及び協力体制の強化をはかります。

エ　施設及び事業所間の情報交換、課題の共有化をはかるため、関係部署の連絡会を実施します。

オ　人事評価制度の導入に向けて、さらに検討を進めます。